

2024年9月25日

株式会社 千葉銀行

FCR株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、FCR株式会社(代表取締役 池邊 晋一郎、本社:千葉県松戸市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先FCR株式会社は、戸建て住宅のリフォーム業者です。千葉、埼玉、茨城に10店舗を構え、外壁塗装や屋根工事、雨漏り修理などを行っています。自社施工を中心として、調査・提案・施工管理・アフターサービスに至るまで一貫した体制を構築しています。経験豊富な職人による迅速で丁寧な施工にも定評があり、顧客の様々なニーズに対応して、順調に業績を伸ばしています。当社は、「地域密着型、失敗しない自社施工」の理念のもと、リフォーム工事の施工を通じて、人々の豊かな生活の実現と地域社会の住環境の向上に貢献しています。また、自社で保有する車両に環境配慮型車両を導入するなど、環境負荷の軽減に向けた取組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社拠点の延床面積1,000㎡当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	FCR株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年8月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
自社拠点の延床面積1,000㎡当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2023年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年2月~2024年1月)の自社拠点の延床面積1,000㎡当たりの二酸化炭素排出量実績124,5343(t-CO2/1,000㎡)

以上